

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【公開番号】特開2007-301253(P2007-301253A)

【公開日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-045

【出願番号】特願2006-134582(P2006-134582)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の遊技球が打ち込まれ、当該打ち込まれた複数の遊技球が流下可能な遊技領域と、前記遊技球の流下方向について最下流側に形成され、前記遊技領域に打ち込まれた遊技球を排出する排出口と、

前記排出口に向けて流下する遊技球の流下態様を不規則に変化させる流下態様変化手段と、

前記遊技領域を流下する遊技球を対象として受け入れ可能な受入口と、

前記受入口としての、前記遊技領域を流下する複数の遊技球を対象として前記流下態様変化手段によって一球ずつ受け入れ可能な第一受入口及び、当該第一受入口よりも遊技球の受け入れ頻度が少ない第二受入口と、

一または複数の図柄を表示可能な第一図柄表示手段および第二図柄表示手段と、

所定の演出を表示可能な演出表示手段と、

前記第一受入口に遊技球が受け入れられたことを検出する第一受入検出手段、

前記第一受入検出手段による遊技球の検出に応じて抽選を行う第一抽選手段、

前記第一抽選手段による抽選または / および抽選結果の導出を保留する第一保留手段、

前記第一保留手段によって保留された順番に前記第一図柄表示手段に表示される一または複数の図柄の変動表示を行い、前記第一抽選手段による抽選結果を一つずつ導出する第一図柄表示制御手段、

前記第二受入口に遊技球が受け入れられたことを検出する第二受入検出手段、

前記第二受入検出手段による遊技球の検出に応じて抽選を行う第二抽選手段、

前記第二抽選手段による抽選または / および抽選結果の導出を保留する第二保留手段、

前記第二保留手段によって保留された順番に前記第二図柄表示手段に表示される一または複数の図柄の変動表示を行い、前記第二抽選手段による抽選結果を一つずつ導出する第二図柄表示制御手段、

前記所定の演出としての特別演出遊技態様を少なくとも前記演出表示手段に表示する演出表示制御手段、および

前記第一抽選手段または前記第二抽選手段による抽選に当選したことに応じて、遊技者に所定の遊技価値を付与可能となる大当たり遊技を実行する大当たり遊技実行手段、

を有する遊技制御手段と

を備え、

前記特別演出遊技態様には、

特有の表示で導出される蓄積特典態様と、

特定条件の成立に応じて、前記蓄積特典態様が導出されるための導出進捗状況を、導出進捗値として所定の達成上限値に近づく態様で蓄積表示される蓄積表示態様と

が含まれており、

前記蓄積特典態様は、前記導出進捗値が前記所定の達成上限値まで蓄積表示されたときに前記蓄積表示態様とは異なる態様で表示される態様であって、

前記演出表示制御手段は、

前記特定条件のうち第一の特定条件にかかる前記受入口に遊技球が受け入れられることに基づいて保留される毎に、導出進捗値を蓄積表示態様として一定量ずつ蓄積表示する通常蓄積演出表示制御手段と、

前記第一の特定条件にかかる前記受入口に遊技球が受け入れられることに基づく保留によって前記導出進捗値が前記所定の達成上限値に至った場合において、当該所定の達成上限値に至る契機となった保留に基づく前記図柄の変動表示が行われるときに前記蓄積特典態様を表示する通常蓄積特典演出表示制御手段と

を有しており、さらに、

前記第一の特定条件とは異なる第二の特定条件として、前記第一図柄表示手段または前記第二図柄表示手段において特定の態様で前記図柄の変動表示が行われることによる当該変動表示に際し、前記所定の達成上限値と前記導出進捗値との差が前記一定量よりも大きかったとしても、前記導出進捗値が前記所定の達成上限値に近い所定の閾値以上であることを条件に、前記導出進捗値を前記所定の達成上限値に至るまで蓄積表示態様として蓄積表示可能な特別蓄積演出表示制御手段を有すると共に、

前記第二の特定条件が成立することによって前記導出進捗値が前記所定の達成上限値に至った場合には、当該第二の特定条件が成立した特定態様での図柄の変動表示が前記第一図柄表示手段または前記第二図柄表示手段において行われるときに前記蓄積特典態様を表示する特別蓄積特典演出表示制御手段を有する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記第二保留手段は、所定の範囲内で保留可能であると共に、

前記第一の特定条件は、前記受入口のうち第一受入口よりも遊技球の受入頻度が少ない第二受入口に遊技球が受け入れられ、且つ前記第二保留手段に保留されることであって、

前記通常蓄積演出表示制御手段は、前記第二保留手段に保留される毎に、前記導出進捗値を蓄積することによって前記導出進捗値が前記所定の達成上限値に近づく態様で、前記蓄積表示態様を表示する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記第二の特定条件は前記第一の特定条件よりも成立し難い条件であって、

前記特別蓄積演出表示制御手段は、

前記第二の特定条件が成立したとき、前記導出進捗値と前記所定の達成上限値との差が前記一定量より大きい場合であっても、前記導出進捗値が前記所定の達成上限値に至る態様で、前記蓄積表示態様を表示する

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の遊技機。